

平成二十九年度 普通課程 第一回（十月）入校選考試験問題 国語（答は解答欄に記入しなさい。）

受験科名【

】科 受験番号【 】 氏名【 】

【一】次の傍線部の漢字は読み方をひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- | | | | | |
|--------------|-------------|---------------|------------|-----------|
| 1 山の頂上。 | 2 探検する。 | 3 苦難を伴う。 | 4 背景をさぐる。 | 5 批判する。 |
| 6 満潮の海。 | 7 作品展示。 | 8 検討を重ねる。 | 9 空腹に耐える。 | 10 肺炎になる。 |
| 11 保存食。 | 12 感覚を倒す。 | 13 乗車運賃。 | 14 閉店する。 | 15 礼拝堂。 |
| 16 シシャヨコ二ユウ。 | 17 スイチヨク線。 | 18 服をシユウノウする。 | 19 商品のネダン。 | 20 フンギする。 |
| 21 チヨサクケン。 | 22 タジニンの先生。 | 23 ハセイ語を調べる。 | 24 ヒテイ文。 | 25 杉ナミキ。 |

【二】次の慣用句を完成させるための言葉を後の選択肢から選んで、記号で答えなさい。

- | |
|--|
| 1 水に（ ）。 2 息を（ ）。 3 腕が（ ）。 4 油を（ ）。 5 顔が（ ）。 |
| 6 腰が（ ）。 7 気に（ ）。 8 すねを（ ）。 9 手を（ ）。 10 玉に（ ）。 |
- 〔選択肢〕 ア、ながす イ、うれる ウ、あがる エ、きず オ、かじる カ、のむ キ、こまねく ク、やむ ケ、うる コ、ひくい

【三】次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

明治時代になって、西洋化が進むと江戸時代以前の日本の文化とその産物をとして和と呼ぶようになつた。着物を和服といい、骨の間を和室というのがそれである。この新しい意味の和はすすんだ西洋に対して日本という卑下の意味を含んでいた。

〔中略〕

ところが、この国には太古の昔から異質なものや対立するものを調和させるという、いわばダイナミックな運動体としての和があつた。この本来の和からすれば、このような現代の生活の片隅に追いやられてしまつてはいる和服や和食や和室などはほんとうの和とはいえない。

「①」それは本来の和が生み出した産物にはちがいないが、不幸なことに近代以降、固定され、偶像とあがめられた〔和の化石〕であり、残骸にすぎないといふことになる。

「②」異質なもの、対立するものを調和させるという本来の和は現代において消滅してしまつたか。決してそんなことはない。それは今も私たちの生活や文化の中に脈々と生きつづいているのだが、私たちは和の残骸をなつかしがつてばかりいるものだから、〔③ 本来の和が目の前にあるのに気づかないだけなのだ。〕

（長谷川禪『和の思想 異質のものを共生させる力』より）

問一 「①」「②」に入れるべき言葉を選択肢から選んで、それぞれ記号で答えなさい。

〔選択肢〕 ア、言い換えれば イ、では ウ、たしかに エ、もし オ、たとえば

問二 傍線部（1）が指す内容を文中から17字で抜き出し、その最初の5文字を答えなさい。

問三 傍線部（2）「本来の和」のはたらきを本文でどのように述べているか。18字で抜き出して書きなさい。（句読点を含む）

問四 次の選択肢アからオの中で、本文の主旨に合うものを1つ選んで、記号で答えなさい。

ア、江戸時代以前の日本の文化を卑下して、西洋化を推し進めたため、日本の和が価値のないものになつてしまつた。

イ、日本に古来からある和は、西洋化がすすむことで現代の生活からは隅に追いやられてしまつてはいるが、消えたわけではない。

ウ、現代の日本人は、太古からある和をなつかしがつてはいるが、西洋化をやめてまでそれを大切にはしていない。

エ、異質のものをうまく調和させることができる西洋の和が、日本に流入したことで、日本古来の和は生活の隅に追いやられた。

オ、不幸にも、日本の和は意味を固定化され偶像とあがめられたため、以前のように調和させる力が發揮できず人々に気づかれなくなつた。

解答欄

三	二	一	21	16	11	6	1
問一	6	1					
①							
②							
問二	7	2	22	17	12	7	2
問三	8	3	23	18	13	8	3
	9	4	24	19	14	9	4
問四	10	5	25	20	15	10	5

平成29年度 普通課程 第1回(10月)入校選考試験問題 数学

(答は解答欄に記入しなさい。)

問題1 次の計算をしなさい。

(1) $53 + 8 =$ (2) $68 + 59 =$ (3) $218 + 378 =$ (4) $21 + 62 + 96 =$

(5) $2483 + 7156 =$ (6) $15 - 7 =$ (7) $116 - 58 =$ (8) $725 - 418 =$

(9) $8243 - 1169 =$ (10) $62 + 19 - 37 =$ (11) $54 \times 3 =$ (12) $83 \times 74 =$

(13) $84 \div 7 =$ (14) $(-11) \times (+8) =$ (15) $9 \times 8 \div 6 =$ (16) $20 - 7 \times 2 =$

(17) $86 \times 26 - 86 \times 11 =$ (18) $4^3 =$ (19) $3 \times (-6) - 18 \div (-3)^2 =$

(20) $8 + (2 - 3^2) \times 5 =$ (21) $4.625 + 2.376 =$ (22) $5.9 \times 4.7 =$

(23) $\frac{2}{6} + \frac{3}{6} =$ (24) $\frac{1}{3} + \frac{1}{5} =$ (25) $\frac{3}{10} \div \frac{1}{4} \times \frac{7}{12} =$

解答欄1

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
(6)		(7)		(8)		(9)		(10)	
(11)		(12)		(13)		(14)		(15)	
(16)		(17)		(18)		(19)		(20)	
(21)		(22)		(23)		(24)		(25)	

受験科名【

】受験番号【

】氏名【

解答欄2

(1)	m
(2)	g
(3)	時間 分
(4)	cm ³
(5)	m ²

問題2 次の□にあてはまる数を答えなさい。

(1) $4760\text{mm} =$ □ m

(2) 2 kg の 0.3 倍は □ g

(3) 2 時間 30 分 - 55 分 = □ 時間 □ 分

(4) 5 リットル = □ cm³

(5) $30000\text{cm}^2 =$ □ m²

問題3

次の方程式を解きなさい。

(1) $x + 7 = 1 - 2x$

(2) $0.07x - 0.03 = 0.12 + 0.1x$

(3) $\frac{1}{2}x + 3 = 2x$

次の式を因数分解しなさい。

(4) $x^2 - 5x$

(5) $3x^2 - 27$

解答欄3

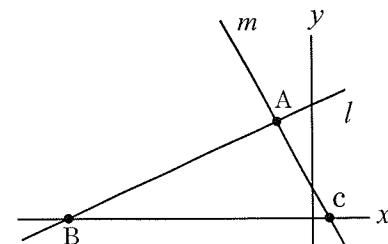
(1)	$x =$
(2)	$x =$
(3)	$x =$
(4)	
(5)	

問題4

2点(-5, 3), (4, 6)を通る直線lと, 2点(-5, 8), (4, -4)を通る直線mが点Aで交わる。また, l, mがx軸と交わる点をそれぞれB, Cとする。このとき, 次の問い合わせに答えなさい。

(1) 直線lの方程式を求めなさい。

(2) 三角形ABCの面積を求めなさい。



解答欄4

(1)	
(2)	